

平成 24 年度第 16 回政策会議概要

- 1 開催日時：平成 25 年 3 月 25 日（月）9:00～9:10
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1 地球温暖化対策の推進に係る条例のあり方について（審議状況）

●渥美課長【地球温暖化対策課】（資料 1 に基づき説明）

三重県地球温暖化対策の推進に係る条例のあり方について、昨年（平成 24 年）1 月に環境審議会に諮問し、審議会に設置された地球温暖化対策部会における 4 回の審議を経て、中間案の内容がまとまってきたので、3 月 27 日に開催される環境審議会で審議していただき、中間案を策定したい。

条例のあり方に係る審議内容は、資料のとおり、基本的な考え方や目的、条例に盛り込むべき項目、内容等である。

☆石垣副知事

適応策とはどのような取組なのか。

●渥美課長【地球温暖化対策課】

県では、これまで、温室効果ガス排出削減の取組（緩和策）を進めてきたが、地球温暖化が進行するなかで、健康、食料、防災などの分野において、気候変動による影響に対応（適応策）していく必要がある。

☆鈴木知事

しっかり取り組んでほしい。

民生部門の排出量が伸びる一方、産業界では取組を進めてきた。事業者に過度な負担とならないよう進めることが必要である。経済の再生や産業の振興に水をささないよう、経済界の理解もいただきながら進めることが大切である。